

なみき

理念

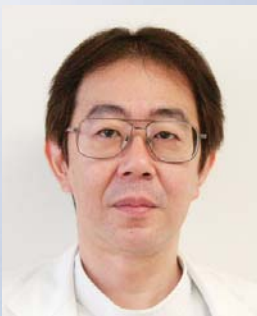
愛をもって誠を尽くす

- 1.相手の立場・心情を尊重し、最善の方法を継続して提供する。
- 2.自らの行動に責任を持ち、絶えず評価・反省を怠らない。



十年一昔

並木病院 副院長 金田 友之



並木病院は、私たちに勇気と希望を与えてくれた「はやぶさ」が地球を飛び立つ3年前に天白荒池の地に移転開設してから、10年を迎えようとしています。当時生まれた子供達は小学校3年生に、御両親はアラフォー世代になられた方も多しと思います。

私自身、医師になり半数の年を並木病院にお世話になっています。この10年間でここ荒池周辺の環境の変貌には目を見張るものがあり、それ以上に度重なる医療制度・保険制度の改正・少子高齢化問題等々、諦めの感もあります。これらの問題については他に譲り、今回は並木病院医局の10年

を紹介させていただきます。

移転・開設当初の医局・常勤医は私を含め4名の少人数でスタートしました。病棟・外来診療を非常勤の先生にお願いしなければならず、一人部署的環境の中、入院患者さん・御家族・地域住民の皆様とのコミュニケーションの円滑化がなかなかスムーズに行えない時期が約3年間続きました。このような状況の中、次頁で紹介させて頂く医局員の先生方の協力を得て、平成17年7月には「病院機能評価」の認定書の交付を受けることができました。（この原稿が皆様の目にとまる頃には、病院機能評価更新の認定書が届いていることと思います。）その後、数名の医師の移動・変更を経て、山本纈子院長（藤田保健衛生大学・神経内科名誉教授・私事ですが学生時代に講義を受け、研修医時代を通じて多くの事を学ばせていただいております。）が赴任された昨年より、8名の常勤医体制での診療が行えるようになり、各病棟・外来に常勤医を主治医として配置できるようになりました。外来月平均人数も10年前の600人前後から800人強と、疾患も多岐にわたり多くの皆様に利用していただけるようになりました。

この事は初代理事長並木勉先生が「地域住民のニーズに沿って良質なサービスを提供奉仕するには、その中に関わる職員にかかっています。」と言われた教えに、我々医局員も微力ながら答えてこられたものと思っています。

そこで、今回は、並木病院医局員の先生方を紹介させて頂きたいと思い、次頁に紹介コーナーを設けました。

2015年頃に私たちのさらなる希望を乗せて「はやぶさ2」が飛び立つ、新たなプロジェクトが計画されている様です。けっして大きな医局ではありませんが、10年後に再び地球→小惑星→地球帰還という「はやぶさ2」計画に負けないよう、地域住民の方々が関心をよせている安心と安全、地域に根ざした質の高い医療の提供にチームプレーで答えてゆくために医局員一同、山本院長のもと一層努力したいと思っています。

並木病院は地域の発展を応援しています。

医師紹介コーナー

(50音順)

来院の際は、お声掛け下さい。



伊藤由里 医師

専門は神経内科です。主に脳出血や脳梗塞などの脳血管障害後遺症、パーキンソン病など神経変性疾患の患者さんの診療に当たっています。長い年月患ってみえる方が大半ですので少しでも心安らかにお過ごしになれるよう、胃瘻など経管栄養や廃用症候群に伴うさん々な感染症の管理をいつも気にかけています。



佐藤恵麻 医師

平成元年に医師として仕事を始め、今年で平成22年…一人の患者さんに起こる様々な病態を診るためには、まだまだ、日々患者さんや他科の先生スタッフから教わることばかりです。これからは、お返しが少しでもできるように、努力していきます。



田中稔彦 医師

医師になり20年余、呼吸器内科を勉強していた頃もあります。今日に至るも新たな経験をさせていただいています。日々、集中して診療に当たりますが、至らぬ点は御指摘いただければ幸いです。



津田一代 医師

今年の4月から医師になり6年目となります。藤田保健衛生大学病院で2年研修後、1年間一般内科に入局し、その後、腎臓内科に所属していました。大学病院では専門性を求められたのに対し、ここでは幅広い知識を必要とされるため戸惑うことも多々ありますが、一つ一つ勉強してゆきたいと思います。宜しく御願いたします。



福田守男 医師

私が並木病院に赴任し、1年数ヶ月が過ぎました。今の私の課題は会話ができない患者さんにどう対応していけばよいのかだと思っております。他の職員の方々の協力を得ながら、より一層精進していきたいと思っております。



楊 朝隆 医師

平成15年2月に学位を取得後、翌年8月より並木病院に勤務しています。透析患者さんとの付き合いが多く、初期の腎臓病患者さんの症状は乏しいことが多いため、予防に心掛ける事が重要と思っています。今後とも宜しく御願いたします。

医療相談 コーナー



医療費の内容がわかる明細書を無料で発行しています。

平成22年4月診療報酬改定により医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から領収書発行の際、診療明細書（医療の内容がわかる明細書）を無料で発行することになりました。

領収書には、それぞれにかかった金額の合計。**診療明細書**には、使用した薬剤の名称や行われた検査や処置の内容が記載されています。明細書の内容に関するご質問がありましたら、会計窓口までお問い合わせください。※再発行の際には、実費を負担して頂くこともあります。

日々の医療



足浴のお勧め ～夏でも足浴です～

夏でも「足が冷えて眠れない」ことはありませんか？
冷房のきいた場所で生活し、足腰を冷やしすぎると体の芯から冷え切ってしまうため、なかなか回復しません。足が冷えて寝付かれない、こんな時にお勧めなのが足浴です。

40℃～42℃くらいのお湯を大きめのバケツかタライに用意して、足のくるぶしより上、ふくらはぎの下くらいまでをお湯に浸します。

お湯の温度や個人差もありますが、15分くらいで体がポカポカしてきます。
体が温まったら、足をよく拭いて終了します。
足には冷えやストレスを解消する数多くのつぼがあるとも言われます。

*心臓病・高血圧症・低血圧・糖尿病や神経障害のある方は低い温度(38℃位)で10分間くらいから始め、足に傷がある場合など、心配な時は医師にご相談下さい。



このあたり迄、お湯を張ります。
気持ちいいですよ～。

トピックス



■ 天白消防署との合同消防訓練

3月2日に天白消防署と合同訓練を行いました。普段は見ることの出来ない放水車やハシゴ車、救急車の出動など、より緊張感をもった訓練となりました。



■ 創立記念式典・研究発表会

平成22年4月24日に第25回創立記念式典・第14回研究発表会を開催しました。今年より同グループである「社会福祉法人成祥福祉会」も共同開催となり330名での盛大な研究発表会となり、病院・老健・特養・在宅など法人施設での取組みが包括的に学べるよい機会でした。

記念講演では、感動プロデューサーの平野秀典氏を招き「感動力」について講演をしていただきました。講演が終盤にさしかかるにつれ、参加者も引き込まれ、今後の業務への取り組み方を考えさせられる講演内容でした。

◀写真左 平野秀典氏 写真右 発表演者

地域発見

新再



■ 荒池公園

病院の近くに荒池公園の一角としてビオトープがあり散策に行ってきました。ビオトープとは、その土地に昔からいた様々な野生生物が生息し、自然の生態系が機能する空間のことで、最近では、人工的につくられた、植物や魚、昆虫が共存する空間をいいます。



当日は、水生植物の自生する小川のせせらぎに耳をかたむけていると、カルガモが飛来し羽根を休め、その周りをトンボがせわしく飛び回る・・・そんな一足早い、初夏の風景を見ることができました。

ビオトープは季節や訪れる時間によって色々な表情を見せてくれそうです。

皆様も一度、散策してみても如何ですか。



外来診療

H22.7.1時点。変更する場合がありますので、お問合せ下さい。

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00 { 12:00	I	内科	内科	内科	内科	内科	内科
		循環器科		神経内科			
	II	内科		内科	循環器科	皮膚科	
		検査	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ
		腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	
午後 13:00 { 17:00	I	内科	内科	内科	内科	内科	
		神経内科	呼吸器科	消化器科		神経内科	
	II			リハビリテーション科		リハビリテーション科	
			人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析

ホームヘルパー2級講座開校

平成22年10月2日(土) (週1回/土コース)

平成23年1月 予定(金) (週2回/火金コース)

受講料60,000円 定員30名

担当 後藤・加藤 TEL 052-848-2000

充実した
実習施設

厚生労働省教育訓練給付制度対象講座

職員募集

■看護師、介護職員

(担当 看護部 苅田)

■登録ヘルパー

(担当 地域交流課 本木)



院内開催行事予定

当院では、地域の皆様に向けて健康増進の一環として、ロビー講演を毎月1回開催しております。お気軽にご参加ください。

♣️シャンソン歌手来院

7月27日、入院患者様へのレクリエーションの取り組みの一環として、シャンソン歌手が来院します。

♣️並木病院夏祭り

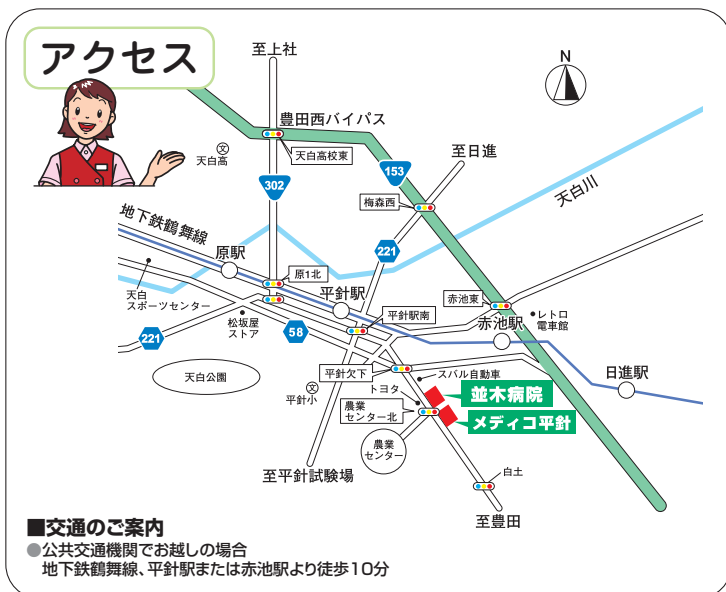
毎年恒例の夏祭りを8月21日(土)に開催します。御家族様もご参加下さい。

*詳しくは並木病院ホームページにて随時更新予定。

暮らしの豆知識

じめじめむしむしの夏がやってきます。洋服や靴の中など汗の臭いなどが気になりますね。そんな時、身近にある物で対処が可能です。それは重曹。最近では、ドラッグストアなどで手軽に入手できます。洗濯時にスプーン1杯程度の重曹を洗剤と一緒に入れると、汗などの臭いが気にならなくなります。靴の中なども重曹を溶かした液体をスプレーし、風通しのよい日陰でよく乾かすと不思議と臭いがとれます。一度試してみてください。

*前号のクイズの答え トンカツでした。



■交通のご案内

●公共交通機関でお越しの場合
地下鉄鶴舞線、平針駅または赤池駅より徒歩10分

医療法人 並木会 並木病院

TEL(052)848-2000 FAX(052)848-2020

〒468-0013 名古屋市長久区荒池二丁目111番

- 並木病院別館地域交流室……TEL(052)848-2067
- 並木クリニック……TEL(052)691-2000
- グループホームほっと館なみき TEL(052)691-2515

関連施設

- 介護老人保健施設
- メディコ阿久比……TEL(0569)48-1156
- メディコ春日井……TEL(0568)88-6000
- メディコ守山……TEL(052)736-5585
- メディコ平針……TEL(052)802-0023

特別養護老人ホームもありますのでご相談下さい。

ホームページ: <http://www.namiki.or.jp/>



GREEN PRINTING JPHI
P-010058

この印刷製品は、環境に配慮した
素材と工場で製造されています。



PRINTED WITH
SOY INK

環境に配慮して大豆インキを使用
しています。